



競技規則 女子セブンス

Tournament Rules GIRLS SEVENS

1. 本大会はワールドラグビーが定める2021~2022の7人制競技規則に則って行われるが、以下に示すようにローカルルールを適用し実施する。
2. 国内の8チームをそれぞれ4チームずつ2プールに分け予選リーグ(総当たり)を行なう。
各プール1位・2位が1位-4位決定トーナメント、3位・4位が5位-8位決定トーナメントの各順位決定トーナメントへ進出する。
3. 試合時間は、7分ハーフ。(ハーフタイムは2分間)タイムキーパー制で行う。
4. 予選リーグの順位決定にあたり、勝ち点制を採用する。
各試合の勝ち点は、勝ち3点、引き分け2点、負け1点、棄権0点とする。
5. 予選リーグ全試合終了時点で勝ち点が多い順に1位から4位を決定する。
複数のチームの勝ち点と同じ場合、以下の順序で順位を決定する。
 - ①当該チームの勝者
 - ②予選リーグ全試合の総得失点差
 - ③総得点
 - ④総トライ数
 - ⑤トライ後の総ゴール数
 - ⑥抽選
6. 順位決定トーナメントにおいて同点の場合、以下の順序で勝者を決定する。
 - ①トライ数
 - ②ペナルティトライ数
 - ③トライ後のゴール数
 - ④サドンデス方式の延長戦
※延長戦について
試合終了後の1分後に始まり、5分間のピリオドで行われる。
本戦前半にキックオフしたチームがキックオフをする。
各ピリオド終了後はサイドを入れ替え、インターバルは取らない。
どちらかのチームが得点するまで5分間のピリオドを繰り返す。]
7. 試合中に競技場内にいる監督・コーチ・スタッフ・選手はチームベンチに位置しなければならない。無線機の使用を認めるが、ビブスを着用したメディカルスタッフ(ドクターおよびセーフティアシスタント)のみが使用でき、プレーの指示をしてはならない。
違反した場合は、競技場より退去させる。(ただし、ベンチ横でのリザーブ選手のウォームアップは認める。)
8. 各試合の登録選手は、12名までとし(背番号は1~12を用意すること。)、5名までの交替を認める。
9. 試合中のケガに対してはメディカルセンターにてテーピング等対応するが、それ以外はチーム負担とする。
10. マッチドクターもしくはメディカルトレーナーは本部より配置する。
チームでメディカルスタッフを確保しているチームはこれを認める。
(ビブス着用) 負傷時の最終診断はマッチドクターとする。
11. 各種用具については、IRB/ワールドラグビーのロゴ入りのものに限る。(試合前にレフリーによるチェックを行なう)
12. イエローカード-シンピンの一時的退出時間は2分間とする。
同一試合で同一選手が2回目の一時的退出を宣告された場合、その選手は退場とし、最低限次の1試合を出場停止とする。
本大会中に同一選手が3回目の一時的退出の宣告をされた場合、その選手はその場では退場とされないが、最低限次の1試合を出場停止とし、規律委員会にてその後の処分を決定する。
13. [レッドカード]退場者については最低限次の1試合を出場停止とし、チームに警告するとともに、規律委員会にてその後の処分を決定する。
14. 既に一時的退出の累積、または退場処分により出場停止を受けた選手が、復帰後に再度一時的退出または退場処分を宣告された場合、最低限次の1試合を出場停止とし、規律委員会にてその後の処分を決定する。
イエローカード、レッドカードともにその後の他大会への累積はしない。
15. ウォーター係は各チームで用意し、3名までとする。(ビブス着用)